「情報公開文書」　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**単施設研究用**

※黒字　定型事項　消さないで下さい。

※赤字　注意事項　提出時は削除して下さい。

※青字　 例文　　適切なものを選択、もしくは研究に合わせて修正して下さい。

**以下、本文**-------------------------------------------------------------------

**研究課題名：〇〇に関する研究**

※研究計画書等からCopy & Pasteして下さい。

**1. 研究の対象**

※研究対象者等が情報公開文書を見た際に「自分が対象かどうか一目でわかる」ように記載してください。

※現在掲示中の情報公開文書に記載が無い場合は、下記の例文に沿って記載して下さい。

（例1）2009年1月～2015年8月に当院で心臓カテーテル治療を受けられた方

（例2）1995年4月～2012年3月に当院で胃がんの手術を受けられた方

**2. 研究目的・方法**

※研究計画書等の記載をもとにしてサマリを書くか、単純にCopy & Pasteするなどしてください。

**3. 研究期間**

※研究が行われる期間について、研究計画書と同内容を記載してください。

**4. 研究開始の予定日 (研究のために情報を利用開始する予定日)**

※日付を記載する際は、情報公開文書の公開日から試料・情報の利用開始の予定日までの間に研究対象者が利用拒否を申し出ることができるように、可能な範囲で配慮してください。実際に開始する予定日が決まっていない場合、「情報を公開した日からおよそxx日後」と記載してください(xx = 配慮する期間)。実際の情報公開日(実施許可日以降速やかに公開します)を元に、倫理審査委員会事務局で実際の日付に書き換えた上で文書を公開します。

※既に行っている研究の計画変更を行う場合の「利用開始の予定日」については、変更後に新たに利用開始する試料・情報がある場合のみ「計画変更に伴い新しく利用開始する試料・情報の利用開始予定日」を適宜追記してください。

**5. 研究に用いる試料・情報の項目**

※研究計画書の評価項目から、研究対象者が理解しやすいように列挙してください。（主要なものは全て必須、それ以外は必要な範囲に留めることでも可。最後に「等」をつけること）

※カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を用いる場合は、省略せずそれらを個々に全て明記して下さい。

　（例）情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号　等

※試料を用いる場合は、試料の種類（血液、手術で摘出した組織等）を記載して下さい。

　（例）試料：血液

**6. お問い合わせ先**

※研究に特有の記載が必要でない場合、下記の文を使用してください（なお、情報公開のみの場合には、2段落目の「また」以降の文書及び連絡先から「照会先」以下の文言を削除して使用してください）。なお、「個人情報は使用しません」「個人情報は一切含めません」「個人情報が院外に出ることはありません」等は使用しないようにして下さい。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

　　照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

　　宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室　倫理審査委員会担当

〒981‐1293　 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1

TEL 022－384－3151（代表）（内線974）

研究責任者：

※当施設の研究責任者の所属・氏名を記載して下さい。

連絡先担当者が研究責任者の場合、上記で研究責任者と明記して下さい。

その上で、本項は不要とします。

　　（例）宮城県立がんセンター○○科　臨床 研太